

あぶないムービートーク!

異色のゲストを交えて繰り広げる、

冥府魔道の映画案内人ヒロシニコフが

幻惑!

アツクワン! ムービーの世界

ゲスト: GUY監督、デイヴ・ジャクソン監督

2025
3/9

フェニーチェ堺 交流・創作ガレリア
(日) 18:00 開始 (17:15 受付開始)

トークイベント
料金 (自由席・税込)
1,000円 1ドリンク付き

申込開始 2/15 (土) 10:00 定員に達し次第終了 WEB申込フォーム⇒QR コード

▼詳細とお申し込みはこちら

【関連ミニ展示】 GUY監督&デイヴ監督が作品に使用した小道具 入場無料

3/8 (土) 15:00~20:00 (最終入場19:30)

3/9 (日) 10:00~20:00 (最終入場19:30)



お問い合わせ: フェニーチェ堺 072-223-1000 (9:00~20:00) ※この番号ではお申し込みは承っておりません。

【休館日】 第1・3月曜 (祝日の場合は翌平日)

主催: フェニーチェ堺 (公益財団法人堺市文化振興財団)

協力: クエストルーム株式会社

※未就学児入場不可 ※やむをえない事情により内容が変更となる場合があります。

ヒロシニコフが来りて笛を吹く

フェニーチェ堺
ガレリアトーク episode1

幻惑! アンノウン・ムービーの世界

会場にて
GUY監督、
デイヴ監督の
作品使用プロップを展示!
(3/8、3/9)

地中深くに潜んでいるアンノウン（正体不明）な映画たち。その多くはホラーやアクション...いわゆる「ジャンル映画」として括られるものが多い。「商業映画では出来ない過激なことをやってやるぜ！」と高い志で作られたのは良いものの、結果として誰も知ることなく消えていった反骨精神の徒花。しかしそれらはインターネット全盛のいま、時として掘り返され、驚きと共に受け入れられることがある。決して顧みられることなく存在している映画シーン...このトークイベントでは、それらを徹底的に取材し概説、さらに日本でジャンル映画を制作している外国人監督を招聘して、彼らの生の声を聞きながら海外の「アンノウン・ムービーシーン」について解き明かしてゆく！

GUY監督

イングランド出身。アンダーグラウンド・ホラー映画を動画サイトで紹介する活動にて人気を博す。その後、映画制作を開始。2013年に『The Rope Maiden ロープ処女』を発表。残酷と黒いユーモアが同居する作風によって注目を集める。

日本に移住し、2017年に「呼吸困難 Difficulty Breathing」を制作。精神の深奥に切り込んだダークな世界観は、ノイズ・ライブやボディペイント・パフォーマンスとのコラボレーションを経て、映画の枠に留まらない広がりを見せた。数本の短編を制作の後、2022年に初の長編となる『The Sound of Summer 夏バテ女』を監督。研ぎ澄まされた映像が紡ぐ異常世界は、発表と共に熱狂的に迎え入れられた。

デイヴ・ジャクソン監督

オーストラリアはメルボルン出身、現在日本在住の映画監督。15歳の時より自宅の裏庭で残酷なホラー映画を撮り始める。それから短編映画やMVを作り続けてキャリアを重ね、テレビ番組の制作までに至った。代表作は2016年に監督した長編映画『キャット・シック・ブルース』。同作は世界中の映画祭で上映され、賛否両論の熱狂を巻き起こす。2022年には日本の劇場でも公開された。日本では大阪を拠点に活動中。バンドのMVや短編映画『Gacha Gacha』、そしてイギリス出身の映画監督GUYとの共同監督作『ドキュメント！未解決ラブホ殺人事件』を発表。現在、新作の準備に着手している。



ヒロシニコフ

ホラー映画を中心に映画評を雑誌や書籍に寄稿。また自身で地下映画配給レーベル「VIDEO VIOLENCE RELEASING」を立ち上げ、年に1度映画祭「ゴアフェス」を開催。人生の大半において映画のことを考えているのだが、何か大事なことを忘れてる気がする。

料金に含まれるドリンクは会場での受付時にお渡しするチケットと引き換えに、フェニーチェ堺敷地内のイタリアンレストラン「SACAY TERRACE SALTO」にてテイクアウトしてください。コーヒー、コーラ、ジンジャーエール、オレンジジュースのなかからお選びいただけます。時間に余裕を持ってお越しください。

【アクセス】

〒590-0061堺市堺区筒橋町2-1-1
南海高野線 なんば～堺東 約10分
堺東駅から徒歩8分

